

【
展
覧
会
】

第 18 回滋賀県施設・学校合同企画展 ing…

～障害のある人の進行形～



実行委員会の様子

滋賀県内の福祉施設や特別支援学校等で、
障害のある人によって作られたアート作品。

「彼（女）らの作品をどう展示するか？」を、
各施設で働く支援者と NO-MA が考え、形にします。

障害のある人、支援者、美術館が一緒に作る展覧会です。



昨年度の展示風景

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA が開館した当初か
ら続く本展「滋賀県施設・学校合同企画展 ing… ～障害のある
人の進行形～」は、今回で 18 回目を迎えます。

滋賀県内の福祉施設・特別支援学校等の職員と NO-MA が
実行委員会を組んで展覧会を企画し、30 名による作品を展
示します。作者や支援員・教員の今を綴った、現在進行形の
表現をご覧ください。

展覧会概要

会期 前期：2021 年（令和 3 年）11 月 27 日（土）～ 12 月 26 日（日）

後期：2022 年（令和 4 年）1 月 8 日（土）～ 2 月 6 日（日）

会場 ボーダレス・アートミュージアム NO-MA（滋賀県近江八幡市永原町上 16）

開催時間 11：00～17：00

休 催 日 月曜日（1 月 10 日は開館、翌 11 日休館） ※展示入れ替え：12 月 27 日（月）～1 月 7 日（金）

観 覧 料 一般 200 円（150 円） 高大生 150 円（100 円） 中学生以下無料

※障害のある方と付添者 1 名無料 （ ）内は 20 名以上の団体料金

主 催 第 18 回滋賀県施設・学校合同企画展実行委員会、ボーダレス・アートミュージアム NO-MA
[社会福祉法人グロー（GLOW）]

後 援 滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会

協 力 一般社団法人近江八幡観光物産協会、社会福祉法人しみんふくし滋賀

助 成 障害者芸術文化活動支援センター運営費補助金（滋賀県）

【問い合わせ / 掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人グロー 法人本部企画事業部（ボーダレス・アートミュージアム NO-MA）

担当：山田・赤澤 〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837 番地 2

TEL：0748-46-8100 FAX：0748-46-8228 MAIL：kikaku@glow.or.jp

出展施設

〔前期〕 愛育苑／あそしあ／伊香立の杜 木輝／滋賀県立近江学園／甲賀福祉作業所／しあわせ作業所／ステップアップ21／ 滋賀自閉症研究会たんぽぽ／バンバン／救護施設ひのたに園／Bone Labo

〔後期〕 社会就労センターあおぞら／障害者支援事業所いきいき／オリーブのねっこ／湖南ダンスワークショップ／さくらはうす／ 滋賀県立信楽学園／信楽青年寮／放課後等デイサービス第2ももスマイル／にっこり作業所／能登川作業所／彦根学園／ ふくらの森／滋賀県立野洲養護学校





〔協力施設〕 放課後等デイサービスじょいなす

〔アドバイザー〕 野原健司（美術家）

出展者紹介（広報画像用）

チラシに掲載している作者のみ紹介しています。

【前期】

<p>① 園希実子（しあわせ作業所）</p>  <p>とにかく絵を描くことが好きで、日常生活で見たものや気持ちの変化などを絵に描くことで1つの気分転換になっている。自分の気分の変化があると、その気分の変化を絵にして表現している。</p> <p>「タイトルなし」2021年</p>	<p>② 鈴木貴博（伊香立の杜木輝）</p>  <p>色鮮やかな絵。これらはビー玉に絵具をつけて、箱を傾け、幾度も転がすことで生まれたものだ。絵具のねっとりとした感触や、手のひらに伝わるビー玉の振動を楽しんでいる様に思う。</p> <p>「これ」2020～2021年</p>
<p>③ 滋賀県立近江学園生</p> <p>鱗1つ1つ丁寧に時間をかけ、彼の中でイメージを膨らませながら、真剣な面持ちで粘土に向かっていった。この作品はドラゴンや恐竜、巨大な魚など、どんな動物なのか見る角度を変えれば、様々なものに見えてくる。</p>  <p>「モンスター」2021年</p>	<p>④ 中原広昭（救護施設ひのたに園）</p> <p>サイズの大小、色も形もさまざまであるが陶芸活動の中で作り上げた作品は全て『灰皿』。一見灰皿に見えないが、それぞれの作品をよく見るとタバコを置くための窪みがある。作品を作る際、塊の粘土を自身の手で少しずつ、少しずつ押し広げて独自の形が生まれる。</p>  <p>「灰皿」2020年</p>

【後期】
⑤ とがめぐむ（滋賀県立信楽学園）

ストレスが溜まってスッキリしたい時、静かに集中したい時に感じたものを描く。



「海」2021

絵のほかにも

段ボールやティッシュ箱を使った作品など、身近な素材を使って作品を作っている。

⑥ 和田利人（信楽青年寮）

机に車のミニチュアを並べる事から制作がスタートする。「車、描いたるわな。よし。」そう意気込みながら彼は、



「Jeep」制作年不明

その車に纏わるエピソードを話しながら白い画用紙にすらすらと描き進める。

⑦ 彦根学園 日中活動作業班

彦根学園は盲重複障害の障害者支援施設。活動班の作業で作られたランプシェードや、マーブリングなどを出展する。マーブリングでは、目の見えない利用者も自らの感覚や思いにしたがって、色を選択し、支援者と一緒に容器に液を垂らして作る。



「マーブリング板」2021 年

⑧ 田所友香理（さくらはうす）


「タイトルなし」2020 年

職員と一緒に飾りの鎖などを作ったことがきっかけで始まった制作。自分で切った紙を一つ止めるのにすごい集中力で何か所もホッチキスを打ち、何枚も紙を重ねたり繋げたりして、イメージする形を作り上げていく。

⑨ 篠原尚央（社会就労センターあおぞら）

作陶にかかるとはテーブル上でひもを作り上半分を伸ばして帯状にすると、下半分を作品に重ね付けていく。これは彼独自の技法だ。作品は絶妙なバランスを保ち、不思議な存在感を放っている。



「コップ」 2010 年頃～

展覧会関連コンテンツ

ギャラリートーク

前期：2021 年 11 月 27 日（土）13：30～15：00

後期：2022 年 1 月 8 日（土）13：30～15：00

ギャラリートークはオンライン配信します。ぜひご覧ください。

常設ワークショップ

出展作品の制作を追体験できるような常設ワークショップを実施します。

- ① みんなの名前で作品作り
- ② この日記の絵を描こう

本展における新型コロナウイルス対応について

来場される方には、以下の対応をお願いします。

- ① 体調不良（発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状）の方はご来場をご遠慮いただきます。
- ② マスク着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
- ③ 観覧中は、他の人と接触しない程度の間隔を確保してください。
（障害のある方等の誘導、介助を行う場合は除きます）
- ④ 来場者が多い場合は、入場を制限させていただくことがあります。
- ⑤ 大きな声での会話はご遠慮いただきます。

主催者として、以下の新型コロナウイルス対策を徹底します。

- ・スタッフは毎日、検温・体調確認を行い健康管理に努めます。
- ・スタッフはマスク着用の上で案内いたします。また、こまめな手洗いを行います。
- ・館内のドア、手すり、トイレなど、手を触れられる箇所の消毒を強化します。
- ・館内は密閉した空間にならないよう、定期的に換気を行います。

第 18 回滋賀県施設・学校合同企画展 ing…

～障害のある人の進行形～

広報用画像申込書

社会福祉法人グロー 法人本部企画事業部
(ボーダレス・アートミュージアム NO-MA) 広報担当宛
FAX : 0748-46-8228

本展覧会広報用素材として、作品画像を用意しております。

ご希望の際は下記申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX 又はメールにてお申し込みください。

なお、写真の使用に際し、以下の点をご注意ください。

- ① キャプションは、作家名、作品名、制作年、撮影者名（大西暢夫 or Onishi Nobuo）を必ず表記ください。
- ② 作品のトリミング、文字載せはお控えください。
- ③ 本展記事をご紹介頂く場合には、恐れ入りますが情報確認の為に校正、掲載誌（紙）、DVD、CD 等をお送りください。

媒体名：

『 _____ 』

種別： TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー

ネット媒体 携帯媒体 その他

発売・放送予定日：

御社名：

ご担当者名：

Eメールアドレス：

@

(〒 _____)

ご住所：

お電話番号：

FAX：

ご希望の図版番号に✓をおつけください。

<input type="checkbox"/>	① 園希実子「タイトルなし」2021 年
<input type="checkbox"/>	② 鈴木貴博「これ」2020～2021 年
<input type="checkbox"/>	③ 滋賀県立近江学園生「モンスター」2021 年
<input type="checkbox"/>	④ 中原広昭「灰皿」2020 年
<input type="checkbox"/>	⑤ とがめぐむ「海」2021 年
<input type="checkbox"/>	⑥ 和田利人「Jeep」制作年不明
<input type="checkbox"/>	⑦ 彦根学園 日中活動作業班「マーブリング板」2021 年
<input type="checkbox"/>	⑧ 田所友香理「タイトルなし」2020 年
<input type="checkbox"/>	⑨ 篠原尚央「コップ」2010 年頃～

【問い合わせ / 掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人グロー 法人本部企画事業部 (ボーダレス・アートミュージアム NO-MA)
担当：山田・赤澤 〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837 番地 2
TEL : 0748-46-8100 FAX : 0748-46-8228 MAIL : kikaku@glow.or.jp